

第3回月例会

本拠点の第3回月例会が平成28年7月24日16:00より国立民族学博物館内で開催されました。総研大学院生、館員8人を含む14人が出席し、本拠点構成員である韓敏教授が「北東アジア研究の可能性—中国シボ族を事例に」と題して発表を行いました。これまでの研究動向と自身の調査資料からシボ族の歴史と家族や宗教実践の現状について論じ、出席者との間で北東アジア地域の歴史と国家、文明に至る活発な議論が繰り広げられました。